

母子運動会

今年の『母子運動会』は9月7日（土）に母子幼稚園・小学校の運動場で行われました。これまでずっと永沢寺・母子地区との共催で行われてきています。母子小学校、母子幼稚園の子どもたちに加え、小さな子どもからお年寄りの方まで、様々な年齢層が集まって行われる母子の一大行事です。

昨年度は大雨警報等により中止となりましたが、今年は天候にも恵まれ絶好のコンディションの中、開催することができました。

令和最初の運動会 みんなでファイト

スローガン「令和最初の運動会 みんなでファイト！」のもと、幼稚園児・小学生が練習を積み重ねてきました。入場行進や開閉会式。玉入れやムカデ競争、綱引き等の競技。応援合戦や一輪車演技など、練習の成果を存分にできた運動会でした。

「出前一丁」や「輪回し」「地区対抗玉入れ」に加え、今年から新しい地区対抗の競技「フリスビー」も加わり、令和最初の運動会が盛り上がりました。消防団の「いざ出動！」や卒業生の「ガチ☆リレー」。未就園児や幼稚園の「どの色にしようかな～ふうせんとり～」。永沢寺・母子地区、母子幼稚園、母子小学校みんなが楽しむことのできた運動会でした。



そして最後の「マイムマイム」。例年よりもたくさんの方に参加していただき、大きな1つの輪になって踊ることができました。応援してくださった会場の皆様、競技に参加して下さった皆様、準備や後片付けをしてくださった地区役員・育友会の皆様、そして卒業生のボランティアの皆さん、多くの人に支えられて、みんながうんとつながった笑顔いっぱいの運動会になりました。

卒業生のボランティアに支えられた運動会

毎年呼びかけなくても自然と集まり「手伝います！」「何をしましょう！」と頼もしい言葉をかけてくれる卒業生のボランティア。中学生だけでなく、中学校を卒業した先輩も「母子運動会」のために駆けつけ、汗を流してくれています。そのがんばる姿にみんな元気をもらっています。その姿を見ている子どもたちは、自然と「次はわたしがボランティアをする番」と感じてくれています。良き伝統として受けつがれています。運動会が成功したのも卒業生のボランティアの支えがあったからこそです。ありがとうございました。

